

日本双生児研究学会

(JSTS : Japan Society for Twin Studies)

第37回 双生児研究会

The Power of Collaboration: Lessons Learned from the CODATwins Project

(日本語通訳あり)

講師 : Karri Silventoinen 博士
(ヘルシンキ大学 社会学部教授)



【司会】横山美江先生 (大阪市立大学)

【通訳】本多智佳先生 (大阪大学)

【講師紹介】人口学で修士号、公衆衛生学で博士号を取得後、フィンランド国立公衆衛生研究所、ミネソタ大学を経て、2009年より現職。子どもの心身の発達、代謝性疾患のリスク要因、社会経済的格差、健康格差などのテーマに、疫学および統計遺伝学の手法を用いて取り組んでいらっしゃいます。本研究会では、様々な国の双生児研究プロジェクトが協力して実施している、国際プロジェクト CODATwins (COLlaborative project of Development of Anthropometrical measures in Twins)についてお話をいただきます。

日時 : 2017年8月18日(金) 13:00~15:00

場所 : お茶の水女子大学 文教育学部 1号館 第一会議室

<http://www.ocha.ac.jp/help/accessmap.html>

参加費 : 無料

定員 : 80人 (事前申込みをお願いします・定員となり次第、締め切らせていただきます)

共催 : お茶の水女子大学人間発達教育科学研究所

●お問い合わせ●

お茶の水女子大学人間発達教育科学研究所

info-iehd@cc.ocha.ac.jp

●参加お申込み●

8月16日(水) までに、お名前、ご所属、連絡先 (メールアドレス) を明記のうえ、

上記、お茶の水女子大学人間発達教育科学研究所まで、メールにてお申込みください。

メール件名は「**第37回 双生児研究会**」としてください。